

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

写真で振り返る

今年の芸能祭

第31回芸能祭が11月8日小須戸まちづくりセンターで開催されました。今年も園児のかわいらしい踊りから大正琴、吹奏楽、クラシックギター、合唱、総おどり、民謡、フラダンスなどの演目が披露されました。出演の皆さんが日頃の練習の成果を十分に発揮したことから会場は大きな盛り上がりを見せ、観客と出演者が一体となって楽しんだ一日となりました。当日は来賓挨拶の後、午前10時に開演し午後2時半に終演となりましたが、例年より多く延べ4500人の観客を集めました。参加された皆さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。



ざい



コールあじさい



サークルひまわり



小須戸クラシックギタークラブ



小須戸フラダンスサークル
オーキッド



琴麗会・琴新会



小須戸幼稚園



小須戸吹奏楽団



民謡愛好会

すよここと一言

ウデコキ ガーデンロード

前の家に住んでいる時から花を買って来て鑑賞する楽しみを持っていました。4年前の家の建て替えと同時に植えるスペースも確保し、倍の楽しみが増えました。只、今は好きな花を買って来て植栽するだけで「ガーデン

「冬でも花いっぱい運動」冬でも小須戸は花いっぱい

11月19日、山の手コミュニティ協議会の環境部「花の会」と「花水隊」が中心となって、矢代田駅周辺と舟戸公園で色とりどりのパンジーやビオラをプランターなどに植えました。

この事業は公民館がコミュニティ協議会と連携して、花と緑が少なくなる冬場も地域を彩り、花の植栽作業を通じて地域住民の交流促進を図るため「冬でも花いっぱい運動」として行ったものです。

なお、このプランターは矢代田駅周辺をはじめ、交番やひまわりクラブなどにも設置されました。美しい花々が、寒い冬でも地域の方々に笑顔にしていけます。



佐藤 芳常 さん (ウデコキ)

「ウデコキ」などは程遠いものです。私の近所には羨む様な庭ですが、いつかは小さくても人

が自然に見に来てくれる様な庭を作り、一緒にお茶でも飲む憩いの場を思っています。そんな所が近所で何軒か出来たら「ウデコキガーデンロード」として他の地区からも観賞に来て頂き、花と緑の小須戸を再発信する壮大な夢を描きつつ、少しずつですが実現する事を願い、我家の庭づくりをやっている今日、この頃です。

秋の公民館事業を紹介します！

- ① 新津南高等学校開放講座
- ② 季節の花遊び～寄せ植え教室～
- ③ 地域学講座「語り継ぐ小須戸の文化」



陶芸作品の絵付け中です



ハロウィンを彩る寄せ植え



小須戸の文化遺産を学習中

歴史的建造物保全活用に関するフォーラムのご案内

先人が守り育ててきた歴史的建造物を再発見し保全活用に結びつけ、地域社会の活性化に資することを目的として、新潟県歴史的建造物専門家（ヘリテージマネージャー）が県内5地域で自主的に歴史的建造物の調査を行いました。この内、新潟地域では小須戸の商家「旧割野屋」が調査対象に選ばれたことから、調査の成果発表と研究交流会を次のとおり開催いたします。

- ☆日時／平成28年1月15日(金) 14:00~17:00
- ☆会場／小須戸まちづくりセンター（新潟市秋葉区小須戸120-1）
- ☆調査報告内容／小須戸の商家 旧割野屋
- ☆タイムスケジュール(予定)
 - 開会~30分 趣旨説明と歴史的建造物保全活用の意義、昨年の実績報告と今後の展望
 - 90分 調査結果（建物実測調査、歴史的考察、所見、活用計画等）の発表
 - 60分 意見交換
- ☆参加費／無料
- ☆主催・問い合わせ先 一般社団法人 新潟県建築士会
TEL 025-378-5666

小須戸地域合同自主防災訓練実施

11月15日(日)小須戸地域合同自主防災訓練が、小須戸コミュニティ協議会（五十嵐彌会長）の主催で行われました。これまで自治会毎に開催してきましたが、今回は8自治会が参加し合同で開催されたものです。この訓練は、午前8時20分に新潟沖を震源とする震度6強（マグニチュード7）の地震が発生し避難勧告が発令されたとの想定で、総勢180名余が参加し行われました。避難所となった小須戸まちづくりセンターでは、米田センタール長から避難状況の報告がなされた後、小須戸消防団などによる消火訓練やAED操作、簡易担架づくりや煙を使った体験訓練、更に非常食（アルファ米）の作り方体験等が行われ、11時過ぎに風間実施部長の講評の後、佐藤副会長の終了宣言があり解散となりました。訓練のスタッフは「煩雑に



避難状況報告

起こる地震や豪雨による土砂災害など、災害はいつどこで起こるか分かりません。万が一の場合に備え被害を出さない、また最小限に留めるため一人ひとりが災害に対する意識を高めることが大切」と話していました。



簡易担架づくり訓練



AED体験訓練

シリーズ「今、子どもたちは」(219)

自然豊かな矢代田保育園

主任 坂口 三恵子

当園には小さいながらも豊かな収穫ができる畑があります。今年度は、じゃがいもをはじめ十種類の野菜を育ててきました。植え付けから収穫まで年長児が水やりなどをして育てています。初秋の頃、遅蒔きの枝豆を収穫し、保育室で茹でて食べる経験をしました。豆をもち、洗い、茹だつていく過程を見守り、少しずつ味わってみる子ども達。「おいしいね。」と口ぐちに語り、思いを共感する姿がありました。私も一つ試食すると、「おいしい?」と、キラキラとした瞳で覗き込むのです。植物でも「育てる」ということは月日のかかるもの。だからこそ「慈しむ」という思いも育つのだと感じた瞬間でもありました。自然豊かな矢代田地区。野の花や虫に触れ、季節折々の香りを感じたりする中で、子ども達の感性は育つていきます。散歩に行き、稲の穂をそっと触ることができる経験も、この地域の良さだと思えます。乳幼児期に感じた様々な思いが、人間の土台をつくっていくことでしょう。これからも自然にふれる機会を大切に保育をしていきたいと思えます。



年末年始の休館日

公民館は12月29日(火)から1月3日(日)まで、休館とさせていただきます。

●小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】
 - 「きのうの影踏み」辻村深月
 - 「天空の蜂」東野圭吾
 - 「野菜を使い切る。」伯母直美
 - 「新しい道徳」北野武
 - 「九転十起 広岡浅子の生涯」
 - 【児童書】
 - 「天と地の方程式2」富安陽子
 - 「壁面・シアター・製作・コスチューム ハロウィン&クリスマスおまかせBOOK」
 - 「くつやのドラテフカ」ヤニーナ・ポラジンスカ
 - 「ちいさなねずみのクリスマス」アン・モーティマー
 - 「おやすみなさいのほん」
 - マーガレット・ワイズ・ブラウン
- ほか多数



短歌

深爪を嘆きつ足の親指の爪切る孫は亡夫に似たる
八幡山古墳の山峰みとれして
孫の腕かり杖がわり
枯葉舞い庭の一叢石露の
黄色い花で明るうなりて
汗かいて小春日和に雪囲い
今年の冬は大雪小雪
孫と握る里芋畑の姉の背は
秋の陽浴びて弾むかのよう

高橋キヨ
勿忘草
玲泉
阿達よし
こみけ

川柳

争いを狸寝入りで避ける夫
野や山を荒した拳句狸汁
化け方を忘れ狸の名誉職

増井都留
会田修
保科志枝
能登としお

俳句

すすき野やうねりの如く風渡る
なつかしく思ふが供養小鳥来る
身に沁むや満蒙開拓地蔵尊
野地蔵を遠拝みして小春かな
緞帳の下りて余韻の長き夜
山茶花の垣根に競ふ赤と白
山里の日暮れは早し吊し柿
花ハツ手男の友情垣間見る

馬場綾子
吉澤文子
間野えり
丸山紀子
熊倉ひろむ
佐久間久子

文芸欄

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由（お一人一句または一首）住所、氏名（ペンネーム可）電話番号を明記し12月21日(月)までに小須戸地区公民館へ。